

特集

通号200号記念特集！ 2026年の現在地と未来図 ～“進化”し“深化”するがん看護～

編集：角甲 純，青山 真帆

● 特集にあたって

角甲 純，青山 真帆 125

第1章：がん看護の現在地 ～見えているようで見えていないもの～

● がん看護の進化と制度の変遷

荒尾 晴恵 126

● ケア現場における“患者中心”の構造的パラドックス

田村 恵子 130

● がん医療政策と看護の影響力

飯野 京子 132

● ACPとケアの意思決定 ～希望と現実のはざままで～

山口 歩，林 直子 135

● 多職種連携の深化と課題

風間 郁子 138

第2章：治療と看護の最前線 ～技術革新とケアの変化～

● 手術療法 ～個別化医療の時代における周術期ケアとは～

松原 康美 141

● 分子標的治療薬・免疫療法 ～看護支援の未来像～

鈴木 美穂 144

● 放射線療法 ～晩期有害事象への継続支援の視点から～

後藤 志保 147

● 外来化学療法 ～自己管理の教育・支援を考える～

市川 智里 150

● 緩和的化学療法 ～患者の生きる道とその人らしさに寄り添う支援～

浅野 耕太 153

第3章：患者中心のケアの実践 ～声にならない声を聴く～

● サバイバーシップと看護の役割

金澤麻衣子 156

● AYA 世代・希少がん患者支援と看護師の戸惑い

津村 明美 160

● 性・生殖機能に対する支援 ～語られにくいニーズ～

渡邊 知映 163

● 患者と家族の“関係性の多様化”に応じたケア ～支援困難な家族関係への看護の実践と今後の役割～

岡山 幸子，大西アイ子 166

第4章：次世代につなぐ教育と専門性 ～看護の力を見えるかたちに～

● がん看護における専門的資格の役割と展望 ～がん対策基本法と高度実践看護 CNS の歩みをふまえて～

林 系り子 169

● 研究と実践のギャップ ～知識は現場に届いているのか～

角甲 純 173

● 人材育成と継承困難 ～次世代をどう育てるか～

關本 翌子 176

● テクノロジーと“見る力” ～AIとともに進化するがん看護の未来～

横田慎一郎 179

● がん看護の社会的役割 ～医療職から“支援職”へ～

賢見 卓也 181

特別
寄稿

未来のがん看護実践について考えること

藤田 佐和 185

連載

▼ My Favorite Medicine!! [43]

アミバンタマブ（ライブリバント[®]，リブプロファズ[®]）

菅野かおり 191

▼リレーエッセイ●がん看護 CNS 巻き込む力を発揮中！～複雑で多様化する実践に挑む！～

[2 患者の QOL 維持・向上を目指し多職種を巻き込む]

チーム形成の基盤づくりに焦点を当てて

～自分の役割を意識したコミュニケーションで多職種をつなぐ～

三浦よし子 194

▼ガイドラインを読み解いて活かす！ がん患者の精神・心理ケア [4]

がん患者の気持ちのつらさの評価と薬物療法のポイント

～「がん患者における気持ちのつらさガイドライン 2024 年版」を読み解く～

小早川 誠，倉田 明子，荒井 幸子，樫野 香苗 197

▼壁を越えた先へ！ チーム医療の実践力 [3]

高齢者医療体制構築ワーキンググループの立ち上げから高齢者機能評価の実装まで
多職種チームのなかで看護師は何をするか？

麻生 咲子 201

▼がん薬物療法看護の What's Trending！ Past ⇄ Current ⇄ Future [35]

がん薬物療法を受ける患者の栄養管理

村上富由子，井上 智恵 207

▼ HERE WITH YOU ～言葉で紡ぐマギーズ東京の日々～ [1]

“感じて・気づいて・歩み出す” ～自分の力を取り戻す場所～

小園香奈子 215

今月の
症例

終末期がん患者の全身的苦痛からニーズをとらえた支援

～伴走者としての看護師の「覚悟」～

大友 志穂 220

BOOK

飯塚病院発！ 7steps で学ぶ緩和ケア必須手技

〈評者〉風間 郁子 227

INFORMATION

学会・イベント情報 228／バックナンバーのご案内 229／次号予告 231

特典

過去の記事（電子版）が閲覧できます

雑誌『がん看護』5巻5号～9巻1号（2000～2004年）

連載「今月のことば」より抜粋

・右のQRコードまたは下記URLより閲覧できます。

URL：<https://nankodo.box.com/s/0clzqgh8gvvk0gm4im3de26dktgrnjrb>

・クラウドストレージサービス「Box」を利用しています。ログインせずに閲覧が可能です。

・本特典の配信期間は、本号発行日より5年間を目途とします。ただし、その期間内でも配信を停止する可能性があります。

・本特典の閲覧権は本号の購読者に与えられるものです。第三者へQRコードまたはURLを開示・提供することを禁止します。なお、図書館等でのご利用にかかわる指針は弊社ホームページ（弊社著作物の利用について <https://www.nankodo.co.jp/pages/crp.aspx>）からご確認ください。

